

新たな「LEDバレイ構想」の策定について

- 「LEDバレイ構想」の下、平成27年7月に策定した「ワールドステージ行動計画」に基づき、国内はもとより世界市場への展開に重点を置いた施策を展開しているが、今年度が計画最終年度となることから、「地方大学・地域産業創生事業」を核に、本県における新たな光関連産業の創出と振興を実現するため、その羅針盤となる新たな構想（行動計画一体型）を策定する。

「新・LEDバレイ構想」骨子（案）

1 趣 旨

LED関連産業をはじめ本県産業の更なる成長と飛躍を図るため、「次世代の光」が持つ可能性を活かした「新産業の創出」と「優れた研究開発人材の好循環」を目指す新たな構想を策定する。

2 構想の目標年次

本県産業の未来を支える「次世代LED応用製品」の開発と社会実装、産学金官連携による自立的な経済循環を見据え、新構想の目標年次を「2027年」とする。

3 構想の基本目標

■ 「次世代LED」による新たな光関連産業の創出と集積拠点の形成

次世代LEDを活用した本県LED関連企業の「新分野への事業展開」や「異業種連携」等の推進と、若者の「学び・就業」及び光関連技術者の「リカレント教育」の促進等により、「光のすべての波長領域」にわたる新たな「光関連産業の創出」と「集積拠点の形成」を目指す。

4 推進方策 ～5つの戦略～

- （戦略1）新分野を切り拓く次世代LED応用製品の「社会実装」
～光研究・技術のマッチングとマーケットイン型の光源開発支援～
- （戦略2）企業集積効果によるLED応用製品の「高付加価値化」と「市場拡大」
～次世代LED応用製品の開発を支える新技術開発と販路開拓支援～
- （戦略3）光関連産業を支える若手人材の「学びと雇用の場」の創出
～LED関連企業の優秀な研究開発人材の雇用と創業支援～
- （戦略4）高度な産業人材育成のための「光関連リカレント教育システム」の創設
～優れた人材と技術の好循環によりLED関連企業の技術革新を支援～
- （戦略5）「光関連技術を習得し、展開するなら徳島！」のブランド構築
～光関連技術と知の集積拠点・徳島の魅力を世界に向けて発信～

5 構想の見直し

「徳島県LEDバレイ構想推進協議会」において、構想の内容をはじめ、各種施策の進捗状況や効果等について毎年度検証し、PDCAサイクルにより、より実効性の高い構想として見直しを行う。

※行動計画（施策）部分については、4年ごとに大幅な見直しを行う。